

ソーシャルイノベーションフォーラム2016

見えない価値を可視化する：社会的インパクト評価の未来

社会的インパクト評価とは

2016/9/30

社会的インパクト評価イニシアチブ事務局/

日本財団 社会的投資推進室 藤田 滋

目次

1. 社会的インパクトとは
2. 社会的インパクト評価とは
3. 社会的インパクト評価のプロセス
4. 社会的インパクト評価の意義・目的

参考1：よくある誤解

参考2：参考資料

社会的インパクトとは

「社会的インパクト」とは、事業の結果として生じた、**短期・長期**の、社会的・環境的な**変化・効果**をさす

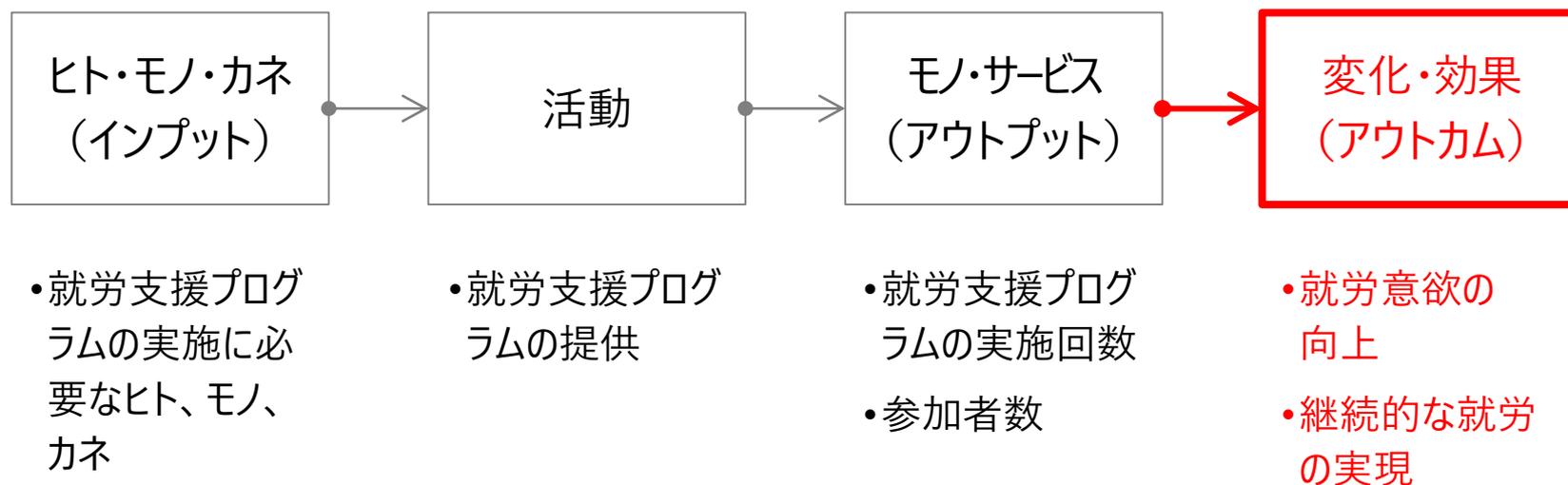
定義のポイント

「社会的インパクト」は、「変化・効果」であること

「社会的インパクト」は、「長期的」に発生する変化効果だけでなく、「短期的」に発生する変化・効果も含むこと

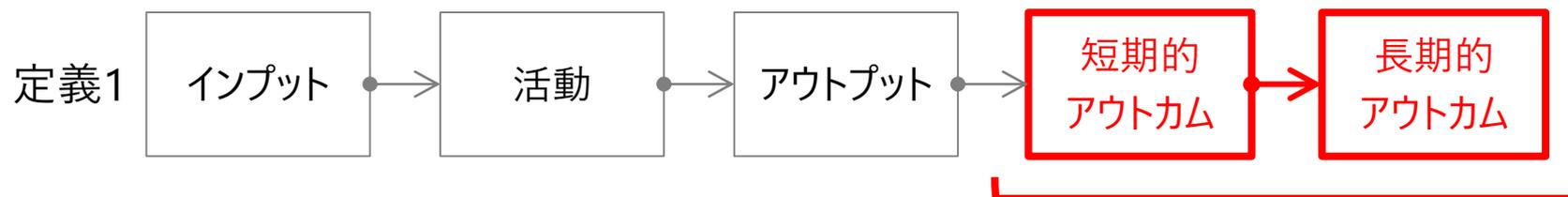
社会的インパクトとは

「社会的インパクト」とは、「変化・効果」である



社会的インパクトとは

「社会的インパクト」は、長期的な波及効果のみをさすわけではない



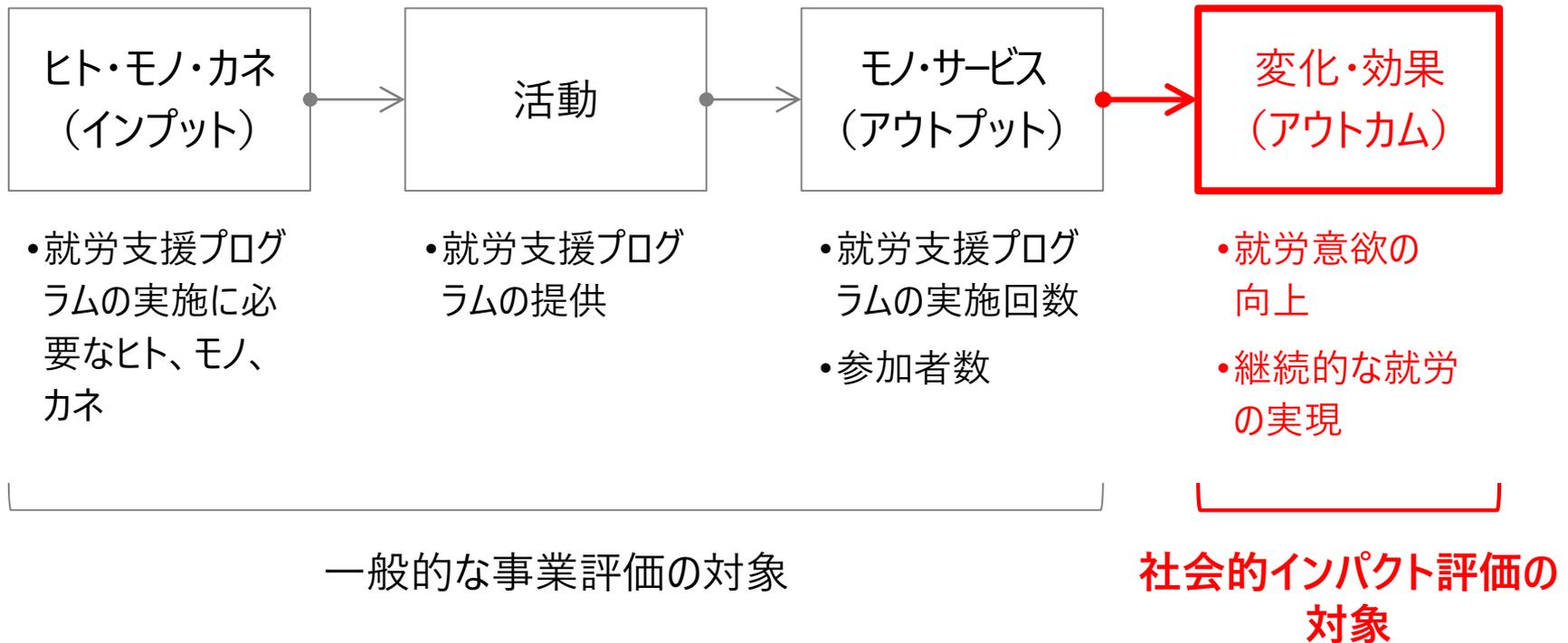
社会的インパクト



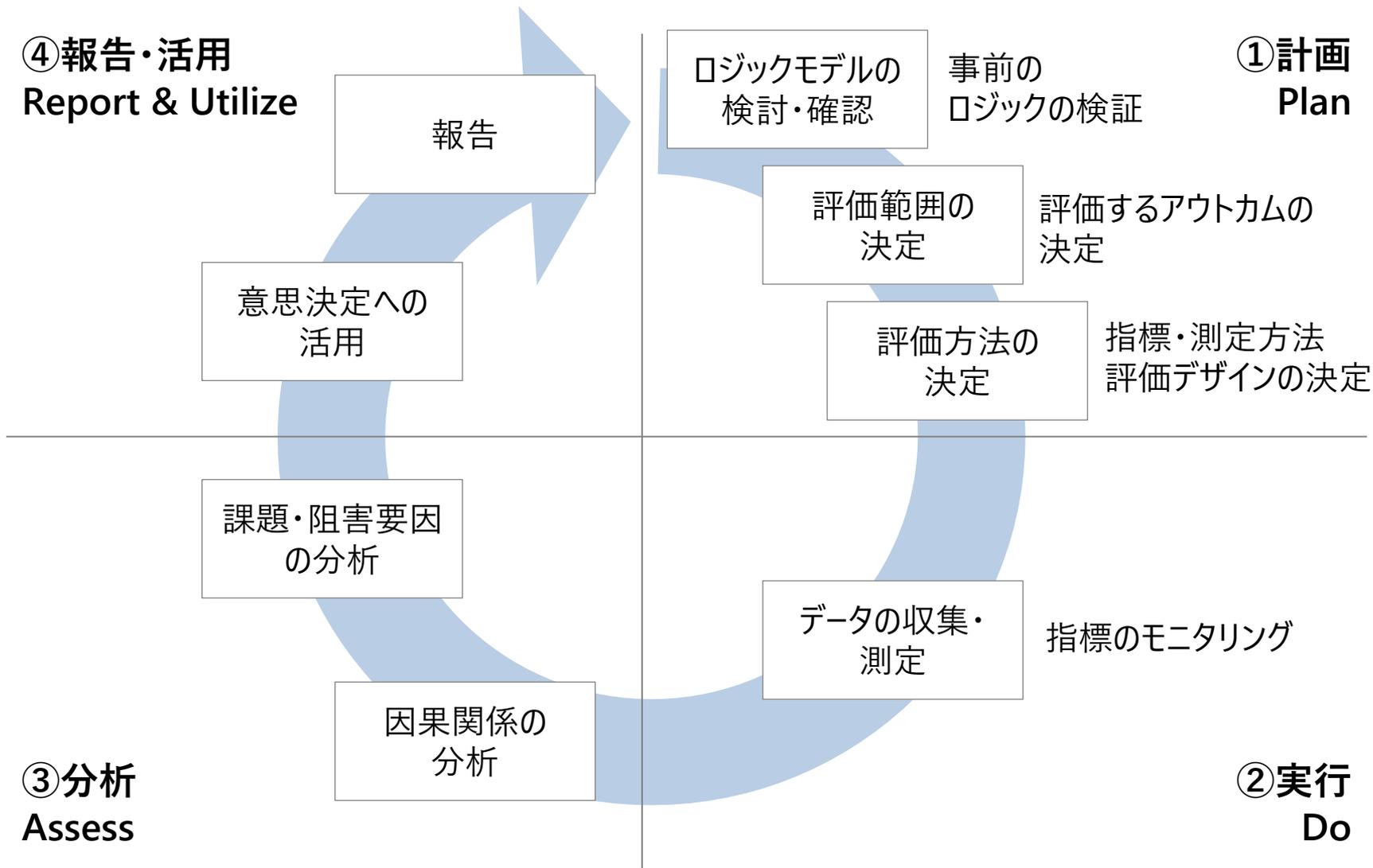
社会的インパクト評価とは

社会的インパクト評価＝

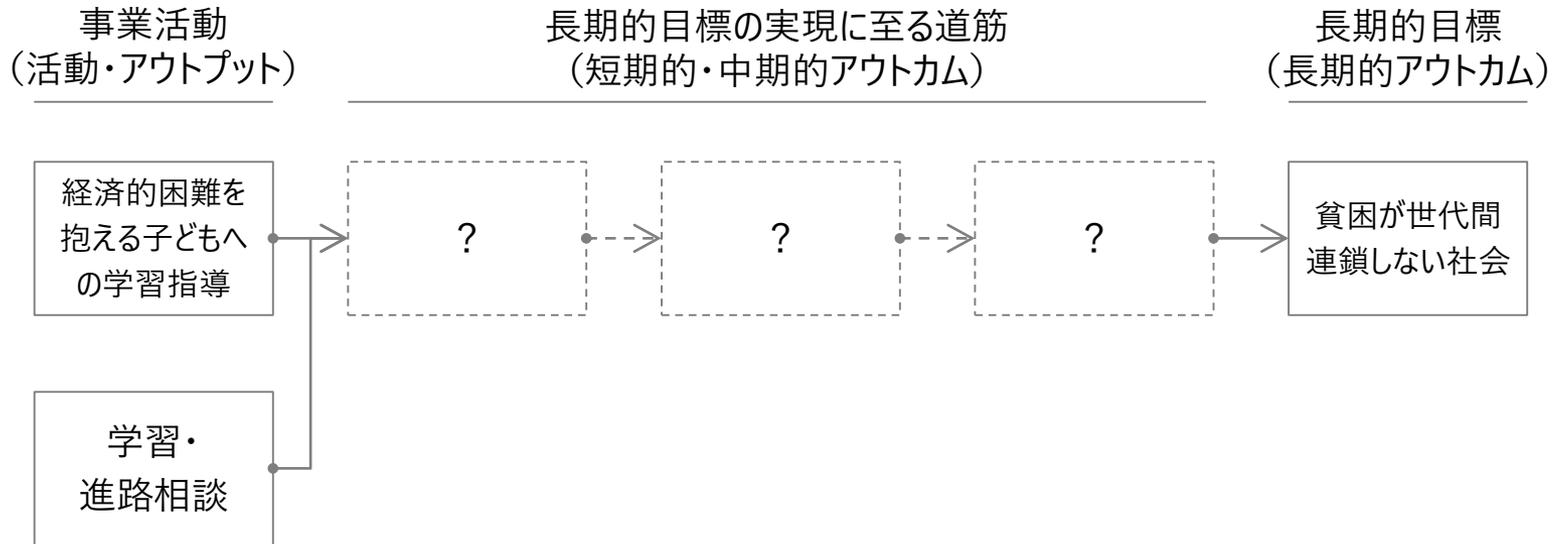
短期・長期の変化を含め、当該事業や活動の結果として生じた社会的・環境的な変化・効果を、定量的・定性的に把握し、検証すること



社会的インパクト評価のプロセス



よくある状況



活動と長期的目標の関係が明確でない

「本当にこの活動で長期的目標を実現できるのか？」が不明確

よくある状況

事業活動
(活動・アウトプット)

長期的目標の実現に至る道筋
(短期的・中期的アウトカム)

長期的目標
(長期的アウトカム)



指標の
例

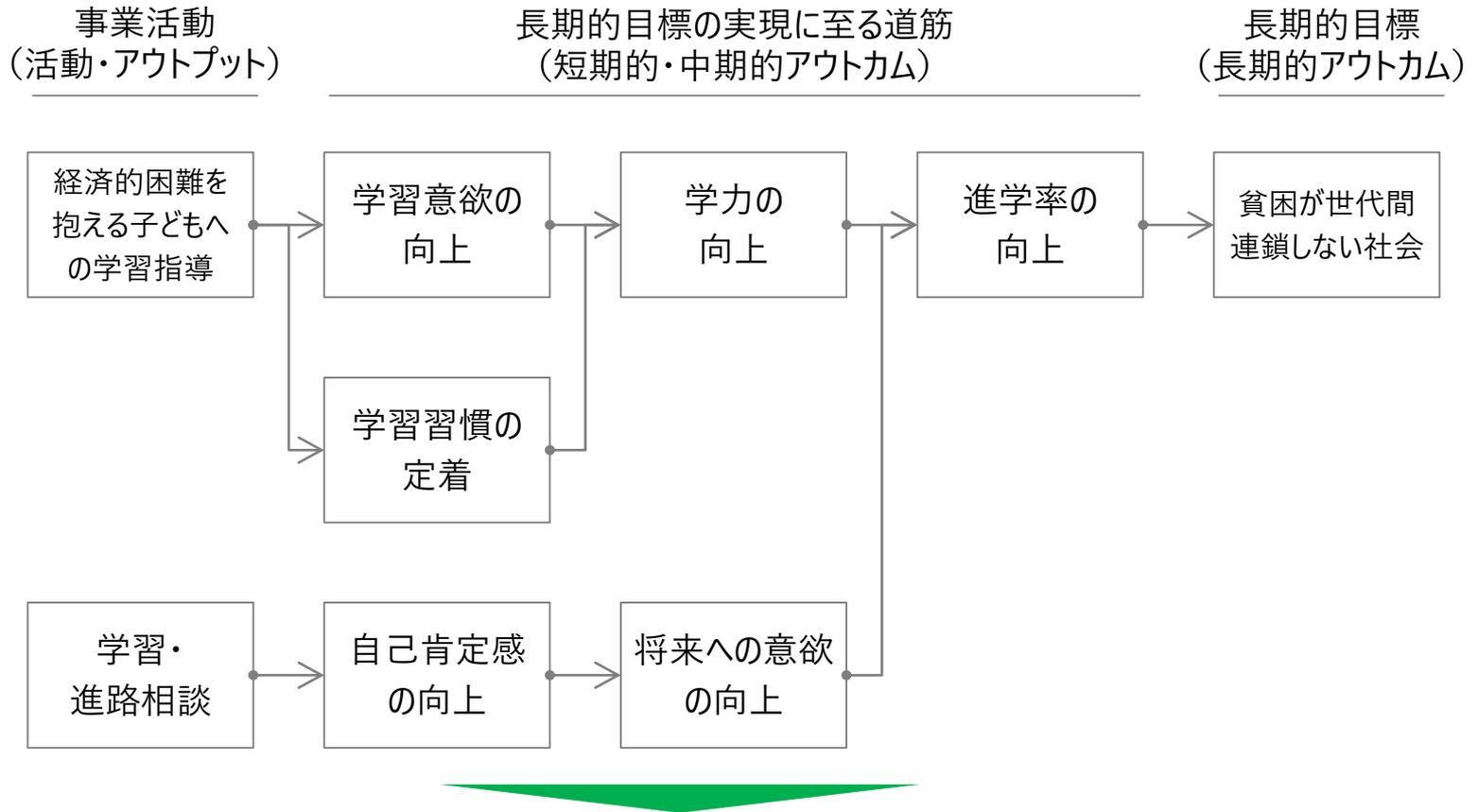
- 学習指導児数
- 相談受付件数



事業活動に関する指標設定と進捗確認しかできていない

「事業を実施した結果、長期的目標の実現に近づけたのか？」はわからない

社会的インパクト評価を実施していると…



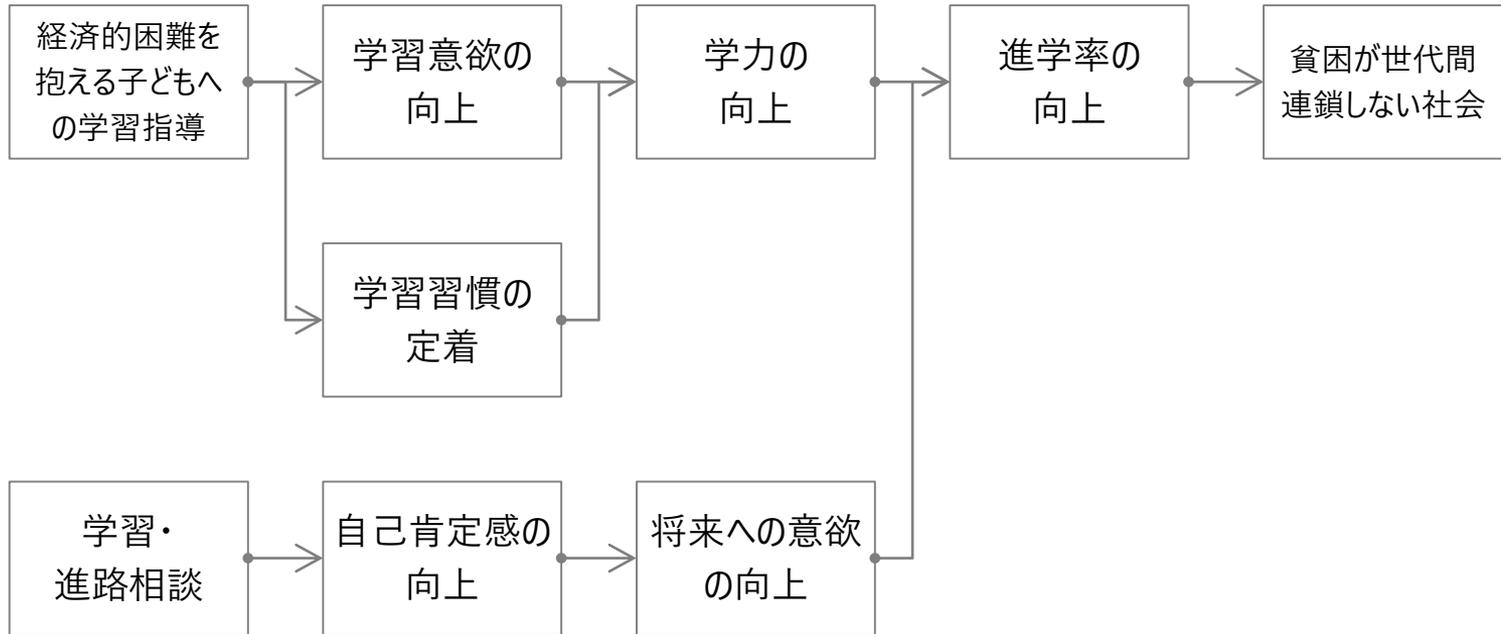
事業者、資金の出し手双方が「何を」、「どのように」達成しようとしているのかを
組織内でも組織外でも共有することができる

社会的インパクト評価を実施していると…

事業活動
(活動・アウトプット)

長期的目標の実現に至る道筋
(短期的・中期的アウトカム)

長期的目標
(長期的アウトカム)



指標の
例

- 学習指導児数
- 相談受付件数

- 学習意欲が向上した子どもの割合
- 自己肯定感が改善した子どもの割合

- 学力テストの点数
- 将来への意欲が向上した子どもの割合

- 進学率の改善割合

長期的目標の実現に至る過程についても指標を設定し、進捗確認ができる
問題があれば改善につなげることができる

社会的インパクト評価の意義・目的

1. 事業や組織が生み出すことを目指す価値、その実現に向けた道筋 = 戦略、その結果をステークホルダーと共有できる

————→ **説明責任の履行**

2. 実際に価値創出につながっているかを検証でき、PDCAサイクルを回すことができる

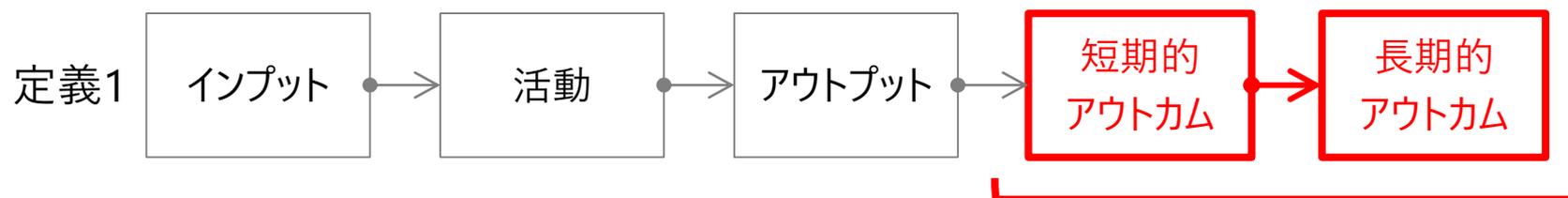
————→ **学び・事業改善**

参考1： よくある誤解

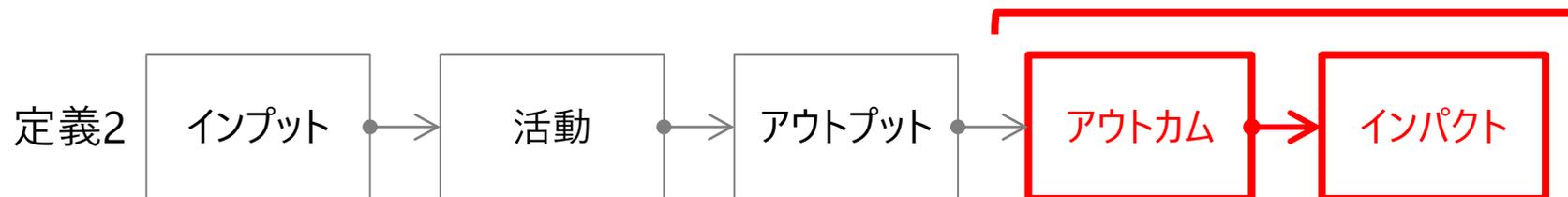
1. 社会的インパクト評価は長期的な波及効果のみ評価する
2. 社会的インパクト評価は定量的手法
3. 社会的インパクト評価では測定したアウトカムを必ず貨幣換算する
4. 社会的インパクト評価＝ランダム化比較試験（RCT）
5. 全ての団体に単一の手法が適用される

誤解1： 社会的インパクト評価は長期的な波及効果のみ評価する

「社会的インパクト」とは、長期的な波及効果のみをさすわけではない



社会的インパクト



誤解2： 社会的インパクト評価は定量的手法

社会的インパクト評価は、事業や活動の結果として生じた社会的・環境的な変化・効果を、定量的・定性的に把握し、評価するものであり、定量的なデータのみを重視しているわけではない

"No numbers without stories; no stories without numbers."

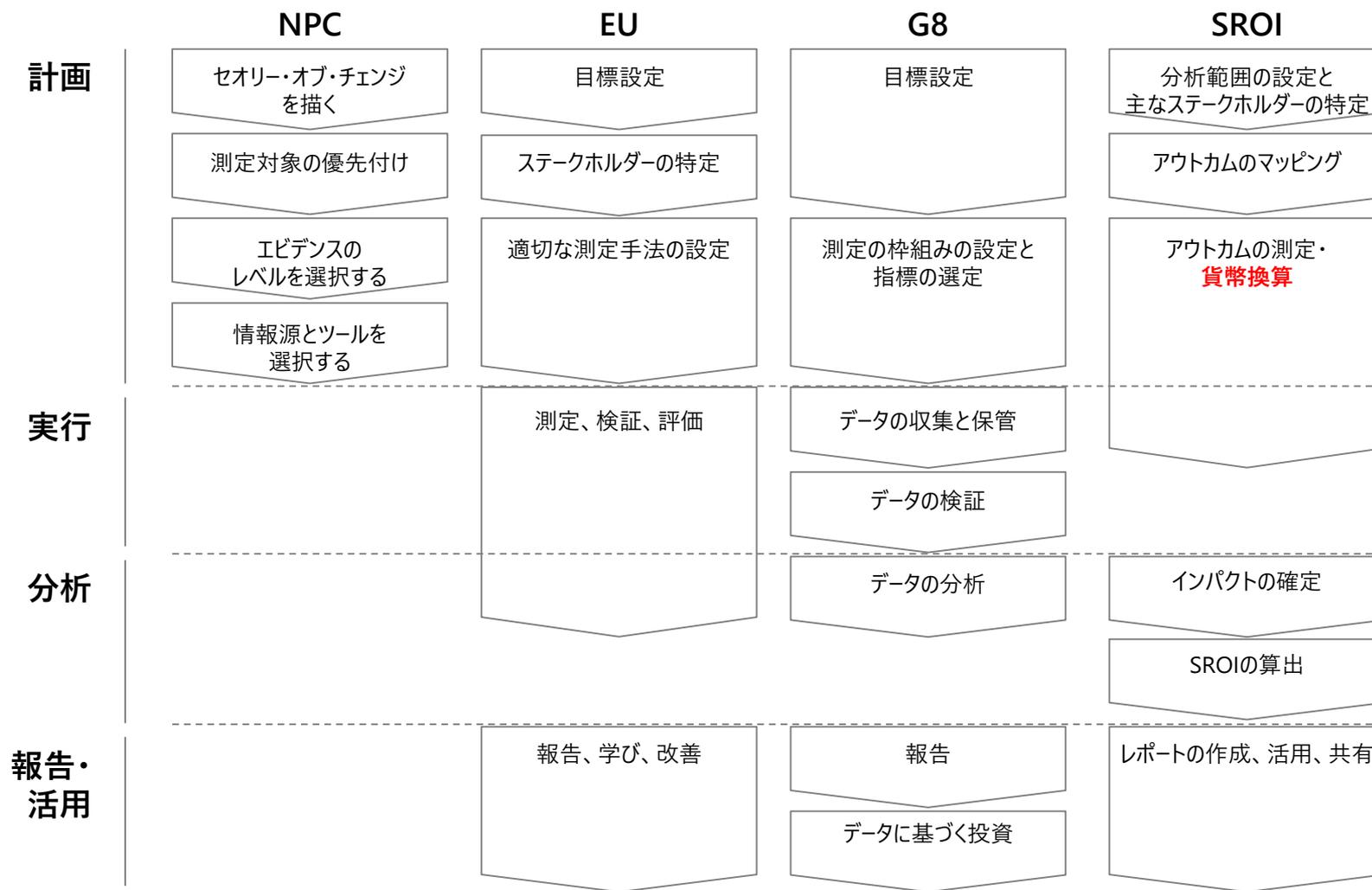
NPC (2014) "Building Your Measurement Framework: NPC's Four Pillar Approach", p.28)

"SROI is much more than a number. It is a story about change on which to base decisions, that includes case studies and qualitative, quantitative and financial information"

SROI (2012) "A Guide to Social Return on Investment", p.8)

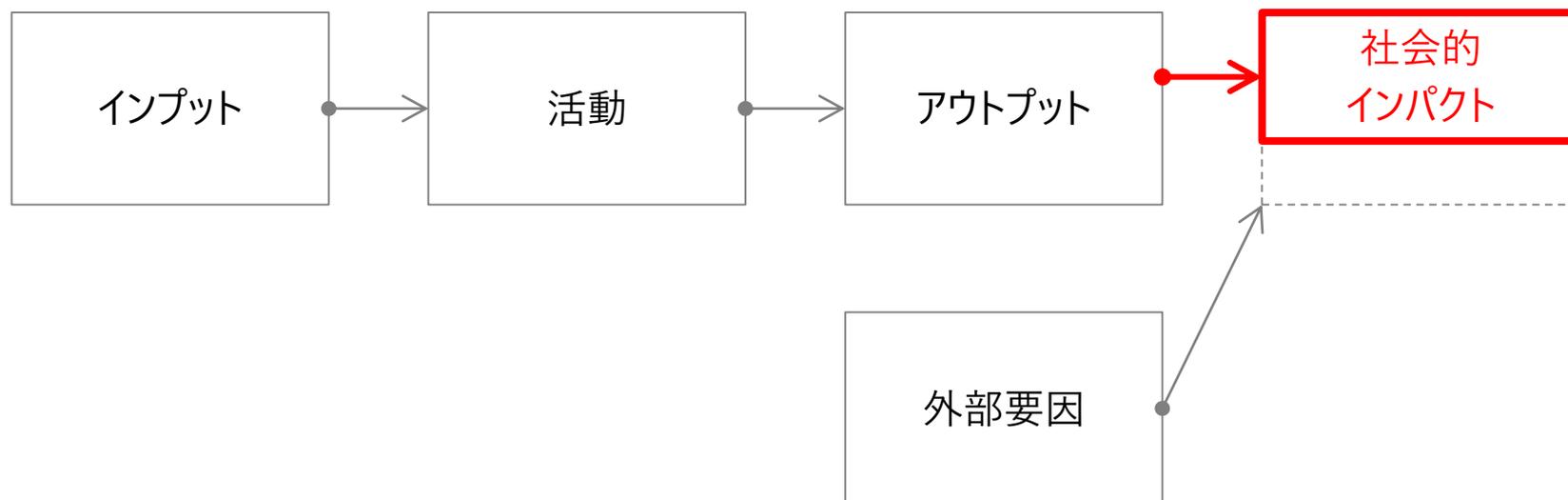
誤解3： 社会的インパクト評価では測定したアウトカムを必ず貨幣換算する

貨幣換算はSROIに特徴的な手法で、常に求められるわけではない



誤解4： 社会的インパクト評価＝ランダム化比較試験（1）

「社会的インパクト」は、事業を原因として生じた変化・効果
事業の外にある外部要因によって発生した変化・効果は含まれない



誤解4： 社会的インパクト評価＝ランダム化比較試験（2）

ただし、どれだけ厳密に外部要因を排除するかは、評価の目的やステークホルダーのニーズ等を考慮した上で検討されるべき

評価のデザイン

厳密性・コスト

高



低

実験デザイン（ランダム化比較試験（RCT: Randomized Control Trial））

マッチング・デザイン

一般指標デザイン

クロスセクション・デザイン

時系列デザイン

事前・事後比較デザイン

誤解5：全ての団体に単一の手法が適用される

評価方法によって厳密性や必要なコストは様々なので、評価の目的や、ニーズに応じて評価方法は選択する

評価の原則

比例性 (proportionality)

実施目的、組織の規模、資源（ヒト・カネ等）に合わせた設計を行う

重要性 (materiality)

ステークホルダーの意思決定に関わるような情報を出すことを重視する

※ 評価原則には、他には「比較可能性」、「利害関係者の参加・協働」、「透明性」等の原則がある。

参考2： 参考資料

参考資料

社会的インパクト評価の基本的概念

- ・ 内閣府 共助社会づくり懇談会 社会的インパクト評価検討ワーキング・グループ（2016）「社会的インパクト評価の推進に向けて」（<https://www.npo-homepage.go.jp/kaigi/kyoujo-shakai/kyoujo-shakaitoha#2803>）

ロジックモデルの作成方法

- ・ 市民フォーラム21・NPOセンター（2007）『NPOのNPOによるNPOのための策定マニュアル ロジックモデルをつくろう！』（<http://www.sf21npo.gr.jp/jigyo/sflmws.html>）
- ・ 市民フォーラム21・NPOセンター（2007）『相手があわず「立案力！」～忙しいNPOのためのロジックモデル・ワークブック～』（<http://www.sf21npo.gr.jp/jigyo/sflmws.html>）
- ・ 後房雄、藤岡喜美子（2016）『稼ぐNPO』カナリアコミュニケーションズ

評価デザイン

- ・ 佐々木 亮（2010）『評価論理』, 多賀出版.
- ・ 龍 慶昭, 佐々木 亮（2004）『「政策評価」の理論と技法（増補改訂版）』, 多賀出版.

調査票の作成方法

- ・ 佐藤 郁哉（2015）『社会調査の考え方 上・下』, 東京大学出版会.

データの分析方法

- ・ 佐々木 亮（2013）「NGO インパクト評価10ステップ：質問票とエクセルの操作手順付きですぐ使える小規模事業インパクト評価ガイドライン」, 国際開発センター（<http://www.idcj.or.jp/shakaikouken/IDCJNGOimpacthyouka10step.pdf>）

日本における社会的インパクト評価の現状

- ・ 国際開発機構（2015）「社会性インパクト評価促進に向けた現状調査と提言」（http://www.fasid.or.jp/_files/activities/FASID_2015_report_socialimpactassessment_r.pdf）
- ・ 三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社（2016）「社会的インパクト評価に関する調査研究最終報告書」（<https://www.npo-homepage.go.jp/toukei/sonota-chousa/social-impact-hyouka-chousa-h27>）